

第1章 一般廃棄物処理事業の概要

1 計画処理区域

市町村において、一般廃棄物の処理事業を行う計画処理区域は、府全域であり、平成23年10月1日現在で1,899.28km²、総人口は、8,698,024人である。

また、府内の市町村数は平成25年4月1日現在、33市9町1村の合計43団体で一部事務組合は11団体である。

表1-1 計画処理区域人口等 (各年10月1日現在)

年 度	市町村数				面積 (km ²)	人口 (人)
	市	町	村	計		
平成19年度	33	9	1	43	1,897.72	8,674,930
平成20年度	33	9	1	43	1,897.85	8,678,717
平成21年度	33	9	1	43	1,898.01	8,686,560
平成22年度	33	9	1	43	1,898.47	8,689,094
平成23年度	33	9	1	43	1,899.28	8,698,024

表1-2 一部事務組合及び構成市町村 (平成25年4月1日現在)

	一部事務組合名	設立年月日	構成市町村
し み ・ し 尿	泉北環境整備施設組合	昭和38年 2月 1日	泉大津市、和泉市、高石市
	柏羽藤環境事業組合	昭和39年 2月14日	柏原市、羽曳野市、藤井寺市
	泉佐野市田尻町清掃施設組合	昭和40年 5月24日	泉佐野市、田尻町
	南河内環境事業組合 ^{※1}	昭和42年10月19日	富田林市、河内長野市 ^{※2} 、大阪狭山市、太子町、河南町、千早赤阪村
し み	豊中市伊丹市クリーンランド	昭和36年 3月20日	豊中市、兵庫県伊丹市
	東大阪都市清掃施設組合	昭和40年10月 4日	大東市、東大阪市
	四條畷市交野市清掃施設組合	昭和41年 1月20日	四條畷市、交野市
	岸和田市貝塚市清掃施設組合	昭和41年 9月 5日	岸和田市、貝塚市
	泉南清掃事務組合	昭和42年10月21日	泉南市、阪南市
	猪名川上流広域ごみ処理施設組合 ^{※3}	平成12年 8月11日	豊能町、能勢町、兵庫県川西市、猪名川町
—	北河内4市リサイクル施設組合	平成16年 6月 1日	枚方市、寝屋川市、四條畷市、交野市
—	豊能郡環境施設組合 ^{※4}	昭和61年 4月 1日	豊能町、能勢町

※1 し尿処理施設を運営していた富美山環境事業組合（構成市町村：富田林市、大阪狭山市、太子町、河南町、千早赤阪村、堺市（旧美原町）は平成22年3月31日に解散。同年4月1日よりし尿処理施設は南河内清掃施設組合に移管されるとともに、南河内環境事業組合に名称変更。

※2 河内長野市については、ごみのみの処理。

※3 平成22年4月1日より豊能町・能勢町のごみの処理について、猪名川上流広域ごみ処理施設組合（兵庫県川西市）へ処理業務移管。

※4 豊能郡環境施設組合は、停止した焼却炉の解体事業を実施。

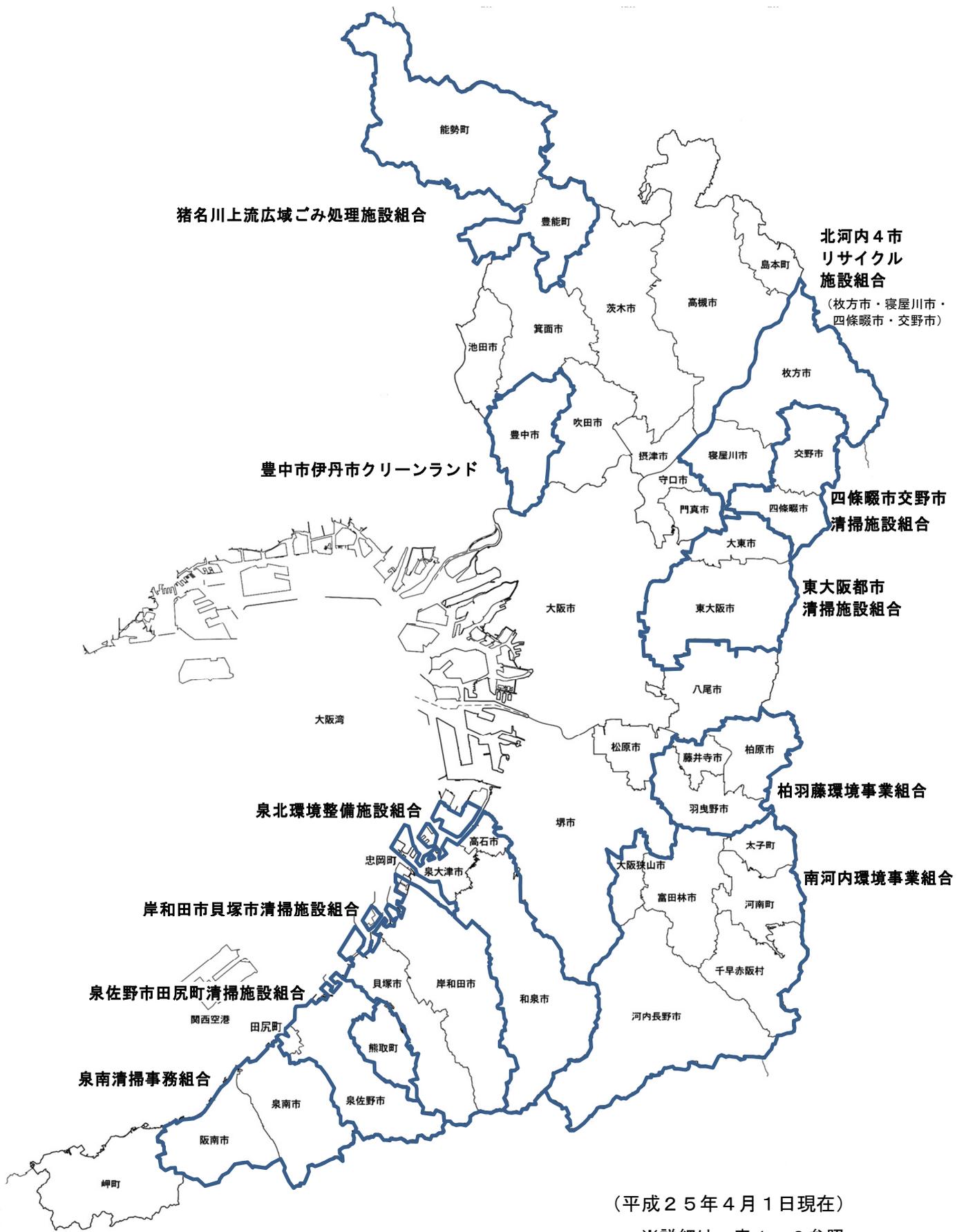


図1-1-1 市町村及び一部事務組合（ごみ関係）

2 一般廃棄物処理事業経費

ごみ・し尿の単位当りの処理及び維持管理費は表1-3に示すとおり、ごみ1t当り33,135円、し尿1kl当り11,004円である。

府民1人当りの一般廃棄物処理事業経費は表1-6に示すとおり14,380円/年で、一般廃棄物処理事業経費のうち処理施設整備のための建設改良費及びその他を除いた府民1人当りの処理及び維持管理費では、ごみは12,252円/年、し尿は835円/年である。

表1-3 ごみ・し尿の単位当りの処理及び維持管理経費

年 度	区 分	単 位	大 阪 府	全 国
平成19年度	ごみ	円/t	31,222	32,161
	し尿	円/kl	11,569	8,314
平成20年度	ごみ	円/t	32,848	33,868
	し尿	円/kl	10,817	8,300
平成21年度	ごみ	円/t	33,768	34,643
	し尿	円/kl	11,395	8,122
平成22年度	ごみ	円/t	34,217	35,795
	し尿	円/kl	11,443	8,028
平成23年度	ごみ	円/t	33,135	34,749
	し尿	円/kl	11,004	8,144

(ごみ)

(計算式) 処理及び維持管理費 ÷ ごみ排出総量 (集団回収量含まない)

・大阪府 106,571,086千円 ÷ 3,216,257 t = 33,135円/t

・全 国 1,485,009,032千円 ÷ 42,735,259 t = 34,749円/t

(し尿)

(計算式) 処理及び維持管理費 ÷ し尿処理量

・大阪府 7,265,470千円 ÷ 660,249 KL = 11,004円/KL

・全 国 185,089,322千円 ÷ 22,727,781 KL = 8,144円/KL

表1-4 廃棄物処理事業経費（歳入）

（単位：千円）

歳入	特定財源						一般財源	合計
	国庫支出金	府支出金	地方債	使用料及び手数料	その他	計		
ごみ	938,218	152,709	1,993,548	12,267,565	7,561,715	22,913,755	92,918,866	115,832,621
し尿	27,847	16,546	671,200	600,347	220,968	1,536,908	7,710,453	9,247,361
計	966,065	169,255	2,664,748	12,867,912	7,782,683	24,450,663	100,629,319	125,079,982

※特定財源のその他は、左記指定費目以外の廃棄物処理事業に係る特定財源

表1-5 廃棄物処理事業経費（歳出）

（単位：千円）

歳出	処理及び維持管理費							小計
	人件費	処理費			車両等購入費	委託費	調査研究費	
		収集運搬	中間処理	最終処分				
ごみ	48,240,302	5,162,044	19,828,098	504,346	562,884	32,250,660	22,752	106,571,086
し尿	1,801,836	259,401	1,599,316	972	0	3,591,349	12,596	7,265,470
計	50,042,138	5,421,445	21,427,414	505,318	562,884	35,842,009	35,348	113,836,556

歳出	建設改良費				調査費	小計	その他	合計
	工事費							
	収集運搬施設	中間処理施設	最終処分場	その他				
ごみ	0	4,692,913	124,830	165,351	204,386	5,187,479	4,074,057	115,832,621
し尿	0	1,113,353	259,909	0	25,487	1,398,749	583,142	9,247,361
計	0	5,806,266	384,739	165,351	229,873	6,586,228	4,657,199	125,079,982

※歳出のその他は、第三セクターへの拠出金等、他の項目に属さない経費

表1-6 府民1人当たりの処理事業経費

（単位：円/年）

年 度	一般廃棄物処理事業経費			処理及び維持管理費（建設改良費及びその他は含まない）		
	ごみ （1人当たり）	し尿 （1人当たり）	合計 1人当たり	ごみ （1人当たり）	し尿 （1人当たり）	合計 1人当たり
平成19年度	16,776	1,245	18,021	13,701	1,057	14,757
平成20年度	15,602	1,131	16,733	13,431	960	14,391
平成21年度	15,643	1,081	16,724	12,821	950	13,771
平成22年度	13,656	1,037	14,693	12,661	902	13,563
平成23年度	13,317	1,063	14,380	12,252	835	13,088

※人口は、住民基本台帳人口（外国人を含まない）を使用

3 一般廃棄物処理事業従事職員数

市町村及び一部事務組合の一般廃棄物処理事業に従事している職員数を表1-7に示す。ごみ関係に従事している職員数は6,172人、し尿関係は233人、総数は6,405人でこのうち収集・運搬に3,663人が従事しており、全体の約6割を占めている。その内訳は、ごみ関係3,608人、し尿関係55人である。

表1-7 一般廃棄物処理事業従事職員数 (単位：人)

	事務系	技術系	収集運搬	中間処理	最終処分	その他	計
ごみ	788	600	3,608	954	76	146	6,172
し尿	92	57	55	26	1	2	233
計	880	657	3,663	980	77	148	6,405

4 一般廃棄物処理の委託・許可件数の状況

府下における一般廃棄物処理業の委託及び許可件数を表1-8に示す。

ごみの委託件数は、市町村において324件、一部事務組合では18件の合計342件であり許可件数については市町村のみで812件である。

また、し尿の委託件数は、市町村において117件、一部事務組合では7件の合計124件であり、許可件数については市町村のみで383件である。

表1-8 一般廃棄物処理の委託・許可件数

	ごみ (件)		し尿 (件)		
	委託	許可	委託	許可	浄化槽清掃業
市町村	324	812	117	383	327
一部事務組合	18		7		
計	342	812	124	383	327